LUUP

3c

Customer

都心部の若い男女(裕福で効率主義)、観光客

Competitor

電車、タクシー、レンタカー、レンタサイクル

Company

手軽に利用できる点を売りとしている

SWOT分析

自社の強み Strength

- 新規性
- 手軽さ
- 乗り捨てができる(駅の密度が高い)

自社の弱み Weakness

- 値段が高く感じる
- 最初の利用において手続きが面倒

SWOT分析

外部の機会 Opportunity

- 災害時に活躍する潜在能力
- 季節の鑑賞の際、新たな足になる

外部の脅威 Threat

- 電動自転車や他の乗り物
- 手軽なカーシェアリングができてしまったら…?

Cross swot

強み×機会 災害など、緊急事態時の移動手段となる

強み×脅威 キックボードを移動手段にするという新規性がある

弱み×機会 利用するタイミングをつかみにくい

弱み×脅威 移動手段として便利とは限らない

STP分析 Segmentation

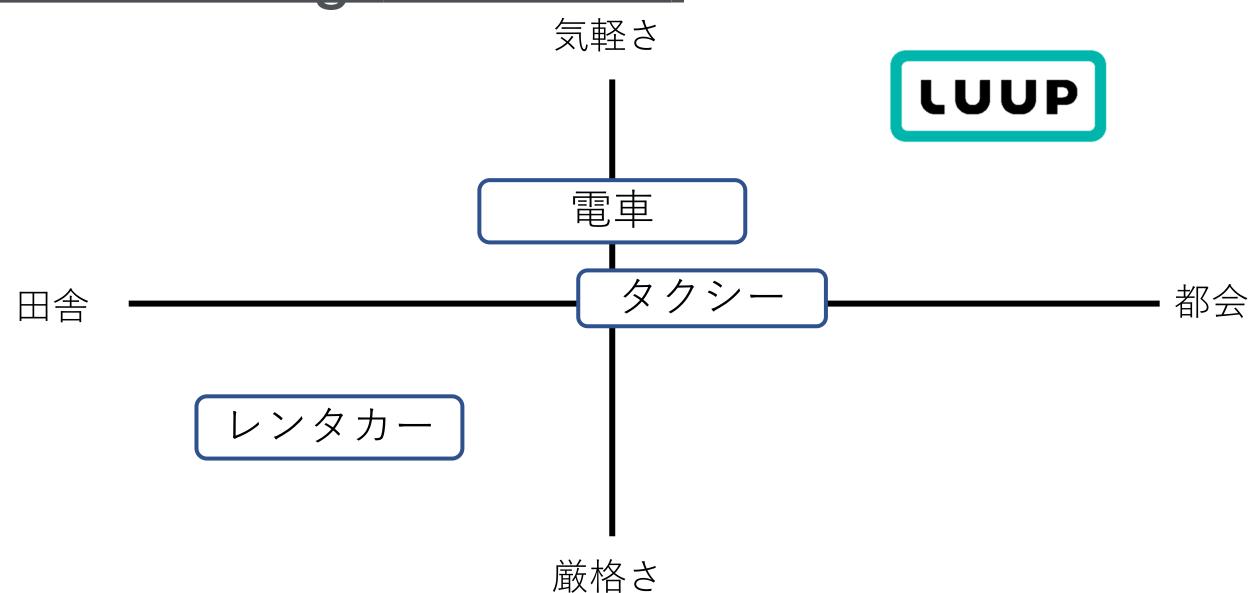
「気軽⇔厳格、田舎⇔都会」 と対比した市場を設定

Targeting

LUUPは「気軽かつ都会」という市場に位置づける

ターゲットは 「都会」「20~30代の男女」となった

Positioning (主な移動手段比較)



Positioning(シェア電動キックボード比較) 料金体系:日単位 長期間借りたい場合におすすめ PANDA STUDO VYSIN 高価格 (¥1000/60分~) VIP LINER (¥500/30分) 広範囲 集中的 (¥420/30分) SUMRIDE (¥150/30分) mobby

低価格